

敦賀市議会

議会だより

3月
定例会

CONTENTS

新議員紹介	2
審議結果一覧・賛否が分かれた議案一覧	3~4
常任委員会審査結果報告	5~9
特別委員会中間報告	9~10
一般質問	11~15
議会日誌	16



令和5年5月1日撮影

敦賀市議会新体制スタートです！

音訳（CDに録音）された議会だよりもありますので、ご希望の方は敦賀市社会福祉協議会（電話 0770-22-3133）までご連絡ください。

みなさんの声を市政に！ 新議員22人紹介



やまもと きよこ
山本貴美子
7期 58歳
日本共産党
敦賀市会議員団
新和町1丁目



ほうじょうただし
北條 正
6期 70歳
峻正会
中央町2丁目



ふりがな
氏名
期数 年齢
所属会派
住所

ありま しげと
有馬 茂人
6期 54歳
市政会
元町



まぶち きよかず
馬淵 清和
5期 53歳
市政会
櫛川



たなか かずよし
田中 和義
4期 59歳
市政会
刀根



おおつか よしひろ
大塚 佳弘
3期 68歳
公明党
野神



なかの ふみお
中野 史生
3期 64歳
市政会
山



あさの よしかず
浅野 好一
3期 63歳
市政会
沓見



とよだ こういち
豊田 耕一
3期 49歳
市民クラブ
古田刈



まつみや まなぶ
松宮 学
2期 71歳
日本共産党
敦賀市会議員団
公文名



いまいわ ひろし
今川 博
2期 68歳
市民クラブ
谷口



なかもち きょうこ
中道 恭子
2期 65歳
公明党
木崎



かわばた こういち
川端 耕一
2期 64歳
市政会
公文名



なわて ひろかず
縄手 博和
2期 53歳
市政会
市野々町2丁目



やまもと たけし
山本 武志
2期 51歳
市民クラブ
ひばりヶ丘町



よしだ たかあき
吉田 隆昭
1期 72歳
無所属
三島町1丁目



かご たいちろう
籠 太一郎
1期 46歳
無所属
金山



おおいし しゅうへい
大石 修平
1期 46歳
市政会
新松島町



たかぎ しゅうすけ
高城 庄佑
1期 40歳
市政会
相生町



かわせ たいち
河瀬 太治
1期 37歳
市政会
本町1丁目



みたむら りょう
三田村 峻
1期 32歳
峻正会
中央町2丁目



はしもと あきは
橋本 彬穂
1期 29歳
無所属
櫛川

令和5年5月8日現在
期数・年齢順に掲載しています。
今期の議員の任期は令和5年4月30日から令和9年4月29日までです。

【令和5年 第1回敦賀市議会定例会】

2月22日から3月22日まで開催された令和5年第1回定例会では、全34件の議案が審議されました。

審議結果一覧

議案番号	件名	付託委員会	結果
第1号議案	令和4年度敦賀市一般会計補正予算（第12号）	予算決算	3/8 可決
第2号議案	令和4年度敦賀市国民健康保険（事業勘定の部）特別会計補正予算（第2号）	予算決算	3/8 可決
第3号議案	令和4年度敦賀市介護保険特別会計補正予算（第2号）	予算決算	3/8 可決
第4号議案	令和4年度敦賀市公共用地先行取得事業特別会計補正予算（第1号）	予算決算	3/8 可決
第5号議案	令和4年度市立敦賀病院事業会計補正予算（第3号）	予算決算	3/8 可決
第6号議案	令和4年度敦賀市水道事業会計補正予算（第3号）	予算決算	3/8 可決
第7号議案	令和4年度敦賀市下水道事業会計補正予算（第2号）	予算決算	3/8 可決
第8号議案	令和5年度敦賀市一般会計予算	予算決算	3/22 可決
第9号議案	令和5年度敦賀市港湾施設事業特別会計予算	予算決算	3/22 可決
第10号議案	令和5年度敦賀市国民健康保険（事業勘定の部及び施設勘定の部）特別会計予算	予算決算	3/22 可決
第11号議案	令和5年度敦賀市介護保険特別会計予算	予算決算	3/22 可決
第12号議案	令和5年度敦賀市産業団地整備事業特別会計予算	予算決算	3/22 可決
第13号議案	令和5年度敦賀市後期高齢者医療特別会計予算	予算決算	3/22 可決
第14号議案	令和5年度敦賀市公共用地先行取得事業特別会計予算	予算決算	3/22 可決
第15号議案	令和5年度市立敦賀病院事業会計予算	予算決算	3/22 可決
第16号議案	令和5年度敦賀市水道事業会計予算	予算決算	3/22 可決
第17号議案	令和5年度敦賀市下水道事業会計予算	予算決算	3/22 可決
第18号議案	敦賀市個人情報の保護に関する法律施行条例制定の件	総務民生	3/22 可決
第19号議案	敦賀市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の件	文教厚生	3/22 可決
第20号議案	敦賀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正の件	文教厚生	3/22 可決
第21号議案	敦賀市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の件	文教厚生	3/22 可決
第22号議案	敦賀市国民健康保険条例の一部改正の件	文教厚生	3/22 可決

議案番号	件名	付託委員会	結果
第23号議案	敦賀市立学校設置条例の一部改正の件	文教厚生	3/22 可決
第24号議案	指定管理者の指定の件	産経建設	3/22 可決
第25号議案	学齢児童及び学齢生徒に係る教育委員会の権限に属する事務の委託の廃止に関する協議の件	文教厚生	3/22 可決
第26号議案	市道路線の廃止の件	産経建設	3/22 可決
第27号議案	市道路線の認定の件	産経建設	3/22 可決
第28号議案	調停の件	文教厚生	3/8 可決
第29号議案	和解の件	文教厚生	3/8 可決
第30号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める件	—	3/22 同意
B議案第1号	敦賀市議会の個人情報の保護に関する条例制定の件	—	3/22 可決
B議案第2号	敦賀市議会委員会条例の一部改正の件	—	3/22 可決
報告第1号	専決処分事項の報告の件（令和4年度敦賀市一般会計補正予算（第11号））	—	2/22 承認
報告第2号	専決処分事項の報告の件（損害賠償の額の決定及び和解）	—	2/22 報告のみ

賛否が分かれた議案一覧

賛成・反対の双方があった議案等については以下のとおりです。（賛成：○、反対：×、欠席：欠）

議案番号	市政会										同志会			日本共産党 敦賀市議員団		市民クラブ		公明党		無	無	無			
	縄手博和	川端耕一	林恵子	浅野好一	中野史生	石川栄一	北村伸治	田中和義	福谷正人	馬淵清和	有馬茂人	和泉明	豊田耕一	立石武志	林正男	松宮学	山本貴美子	山本武志	今川博	中道恭子	大塚佳弘	今大地晴美	三國真弓	前川和治	
第1号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	×	欠	○	×	×	○	○	○	○	欠	○	○	
第8号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	
第18号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	
第28号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○
第29号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○
B議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○

※議長は採決に加わっていません。 無：無所属

常任委員会は、本会議での議決（最終意思決定）の前に、議案や請願などを詳細に審査する場です。

● 予算決算
常任委員会 ●

〔第1号議案〕
令和4年度敦賀市一般会計補正予算
(第12号)

質疑

◎コミュニティバス運行事業費

問 コロナ禍の影響も徐々に回復してきている中で、どれだけの利用者が減少しているのか。

答 コロナ前の令和元年度と比較し令和2年度は23%減、令和3年度は20.4%減であったが、今年度の1月末現在では16.1%減であり、徐々に回復している状況が見られる。ただし、利用をやめた方がなかなか戻らないという状況もあり、コロナ前のように回復するにはしばらく時間がかかると考えられている。



◎障がい福祉サービス事業所物価高騰対策事業費

問 訪問系サービス、通所系サービス、入所系サービスの事業所別の支給額は。

答 訪問系サービス23事業所に対して59万8000円。通所系サービス32事業所に対して122万1000円。入所系サービス5事業所に対して23万2000円。合計で60事業所に対して205万1000円を支給する予定である。

◎妊娠・出産包括支援事業費

問 利用実績の増加の詳細を伺う。

答 デイサービス1型が延べ利用回数83回で60回の増加、デイサービス2型が延べ利用回数17回で11回の増加、アウトリーチ型が延べ利用回数224回で124回の増加を見込んでいる。

◎史跡武田耕雲斎等墓活用整備事業費

問 工期が延びた理由は。

答 柱等の部材の補修や加工中に、劣化していた部分が破損し、新たな部材の調達に日数を要していることや、新

旧の柱のほぞ穴の調整等で当初の予定よりも時間を要しているためである。

◎きらめきスタジアム用地買収解決金

問 調停及び和解の協議の結果、市にはどれだけの過失割合があったのか。また、その過失割合に応じた解決金が予算計上されているのか伺う。

答 解決金については、相手方が譲渡所得の特別控除を受けることができた場合とできなかった場合の所得税額、市県民税額、後期高齢者医療保険料及び介護保険料を比較し、その差額を予算計上している。

過失割合については、この解決金を受け取ることによって発生する税金等、将来的に発生する負担分については支払わないことになったため、市の過失割合を示すことは難しい。

自由討議

意見 妊娠・出産包括支援事業費について、利用実績が増えている。これからも周知徹底し、育児で悩んでいる方を支援できるように努めてほしい。

討 論

反対 きらめきスタジアム用地買収解決金について、本市職員が全面的に悪

いとする調停内容に疑問があるため反対。

反対 マイナンバーカードを普及推進する事業などが含まれているため反対。

採 決 賛成多数

原案どおり認めるべきものと決定

〔第8号議案〕
令和5年度敦賀市一般会計予算

質 疑

◎証明書等コンビニ交付サービス導入事業費

問 コンビニ交付サービスを導入する店舗の数と、全てのチェーン店で利用できるのか伺う。

答 現在、市内でコンビニ交付が可能な店舗数は33店舗であり、ファミリーマート、ローソン、セブンイレブン、ミニストップなどのマルチコピー機が導入されているコンビニエンスストアやアルプラザが対象となる。

◎重層的支援体制整備事業費

問 重層的支援体制整備事業の各事業の具体的内容について伺う。

答 令和5年度から実施する重層的支援体制整備事業は、包括的相談支援事業、参加支援事業、地域づくり事業、多機関協働事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業の5つの事業がある。

既存の事業を継続して実施するもののほか、令和5年度からの新たな事業として、地域の社会資源を活用、創出し、社会とのつながりづくりに向けた支援を行う参加支援事業、多様な担い手が連携する仕組みづくりを行うことなどを通して、身近な地域における互助の取組を活性化させ、地域福祉の推進を図ることを目的とした生活困窮者支援等のための地域づくり事業、時間をかけた丁寧な働きかけを自宅訪問等で行い、信頼関係の構築やつながりづくりに向けた支援を行うアウトリーチ等を通じた継続的支援事業がある。

◎北陸新幹線敦賀開業プロモーション事業費

問 敦賀開業プロモーションとして、特に力を入れて新たに取組む内容について伺う。

答 敦賀でも同様の企画が実施されている各地イベントのなかでPRをし、参加者等が行き来して交流できるような取組、メディア等に対し番組等に取り上げていただく取組、様々なサイトに情報発信するサービスを活用する取組を新たな事業として考えている。

◎人道の港敦賀事業費

問 高校生のポーランド・リトアニア両共和国への派遣の詳細について伺う。

答 ポーランド共和国側から本市の高校生を招待したいとの案内を頂いている経緯がある。

本市の高校生を現地へ派遣し、ムゼウムでのガイド活動の資質の向上を図るとともに、若年層の国際感覚醸成の一助とし、敦賀とポーランド及びリトアニアとの交流促進、情報発信の強化を図ることを目的として、最大で生徒12名、指導教員1名、随行する市職員2名の合計15名の派遣を考えている。

◎学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業費

問 小学校の体育館に無線LAN環境を整備する目的について伺う。

答 体育の授業で使用する。また、学校が避難所になった際の対応も含めて整備を行う予定である。



自由討議

意見 重層的支援体制整備事業については今後しっかりと注視していく必要があるが、大いに期待している。

意見 北陸新幹線敦賀駅開業まで1年を切っており、令和5年度中にやらなければならぬことがたくさんある。

今年度は駅西が目に見えて大きく整備され、次年度も駅周辺整備に関する予算が計上されているが、駅東の新幹線駅前広場も綺麗になると、更に市民

の機運も盛り上がると思う。

新幹線が連れてきてくれる来訪者の方が、敦賀を楽しみ、また訪れたいという気持ちになるようなまちづくりを進めるためにも、各部署と連携しながら、準備してもらいたい。

討 論

反対 マイナンバーカードを普及推進する事業や市が負担することに疑問を感じる北陸新幹線の関連事業などが含まれた予算のため反対。

採 決

原案どおり認めるべきものと決定
賛成多数

総務民生 常任委員会

〔第18号議案〕

敦賀市個人情報保護に関する法律施行条例制定の件

質 疑

問 附則第3条第4項の罰金に係る規定について、3万円以下とされているが、この金額は全国一律であるのか。

答 3万円以下の罰金というのは廃止する旧条例に定める金額であり、この

項は旧条例の経過措置を定めるものである。

なお、個人情報の保護に関する法律における罰則は各種あるが、中でも一番重いものでは、2年以下の懲役または100万円以下の罰金となる。

採決 全会一致

原案どおり認めるべきものと決定

産経建設 常任委員会

〔第24号議案〕
指定管理者の指定の件

問 指定管理者候補者である敦賀合同青果株式会社は、公設地方卸売市場を管理しながら、自身も卸売業者として運営を続けていかなければならないが、業務に支障が出ることはないのか。

答 これまでは別の事業者が指定管理を行っていたため、人件費等が別に必要であったが、卸売業者である敦賀合同青果株式会社が施設の管理も行うため、経営面で合理化が図れると考えている。

採決 全会一致

原案どおり認めるべきものと決定

〔第26号議案〕
市道路線の廃止の件

問 廃止される市道218号線は農地に面しているため、農家の方が歩いて通れるような状態で残ることになるのか。

答 隣接する農地は既に買収されており、新幹線の車両基地用地となつているため、廃止される市道218号線と新たに認定される市道218号線の間には、既に農地は存在していない。

採決 全会一致

原案どおり認めるべきものと決定

〔第27号議案〕
市道路線の認定の件

問 新たに認定される市道218号線に面して、農業用のハウスがあると思いが、既存のハウスに影響はないのか。

答 農業用ハウス敷地の西側に少しだけかかるような道路にはなるが、従来どおり東側の農道からハウスへの出入りは可能である。また、ハウス本体への影響はない。

採決 全会一致

原案どおり認めるべきものと決定

文教厚生 常任委員会

〔第19号議案〕

敦賀市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の件

問 敦賀市内で対象となる施設はいくつあるのか。また自動車での送迎をしている施設はあるのか。

答 対象となる施設はきらきらほいくえん、げんきっこほいくえん、さくら保育所の3事業所であり、いずれの施設も自動車による送迎は行っていない。

問 安全計画はいつまでに策定するか。

答 令和5年4月1日から策定が義務付けられるため、令和5年3月31日までに策定いただく必要がある。

討論

賛成 各地で起こってしまった事故を教訓に計画ができていくこと、また、

体罰につながるような懲戒権に関する条項を削除することに賛成したい。

採決 全会一致

原案どおり認めるべきものと決定

〔第22号議案〕
敦賀市国民健康保険条例の一部改正の件

問 出産育児一時金の申請をされた方で高い方は幾らぐらいか。

答 令和4年度で高かった金額は約50万円である。



討論

賛成 高い方で50万円ほどかかっている方もいることから、出産育児一時金について50万円に引き上げることが賛成である。

採決 全会一致

原案どおり認めるべきものと決定

〔第23号議案〕

敦賀市立学校設置条例の一部改正の件

質疑

問 廃校にすることにより所管が変わるのか。

答 学校ではなくることから教育財産から普通財産に所管替えになる。

財産としての管理は契約管理課で行うが、廃校施設としての貸し出しや維持管理業務など、事務的な部分の管理については教育委員会が引き続き所管する予定である。



問 この条例から削除された後の施設の使用料はどこで定めるのか。

答 廃校施設の使用料は要綱にて定めており、敦賀市立学校使用条例に示されている金額を準用している。

採決 全会一致

原案どおり認めるべきものと決定

〔第25号議案〕

学齢児童及び学齢生徒に係る教育委員会の権限に属する事務の委託の廃止に関する協議の件

質疑

問 今後、移住などで白木の児童生徒が就学する場合、どうなるのか。

答 小中学校への通学は、原則住所を有する学校に就学することとなっている。現在、すでに白木の児童生徒はスクールバスで、松陵中学校と松原小学校へ通学しているので、今後も同様に敦賀市内の学校に通学することになる。

採決 全会一致

原案どおり認めるべきものと決定

〔第28号議案〕 調停の件

質疑

問 譲渡所得の特別控除に関する説明をするのが遅くなったため、特別控除の適用を受けることができなかったということだが、当該職員には説明責任があると考えているのか。

答 市が土地売買を行う場合は、通常、市から公有地の拡大の推進に関する法律の制度などについて説明し、交渉を進めている。

また、今回の事案に対する弁護士の見解も、特別控除の適用を受けられなかったことについては市に瑕疵があるというものであり、これらに基づき、市に説明責任があったと捉えている。

問 当該職員及びその上司に対する処分は行うのか。

答 処分の必要性も含め、協議をしている。

問 今回の事案の原因について把握し、再発防止策の方針を立てることが必要だと考えるがいかがか。

答 職員が初めての業務を行う際は、その業務について情報収集をし、確認しながら進めていく。また、上司は、しっかりと部下の業務の進捗状況を把握するなど、組織的に再発防止に取り組む必要があるため、今後対応の方法を考えていきたい。

討論

反対 当該職員に説明責任があったのか。また、相手方は契約を優先することを一度了承していることから、裁判になったとしても市が負けることはないと思う。解決金の額や職員の処分が前例になると、これからずっとこの前例に従っていかないといけないことに対して理解ができない。もう少し協議をして、法のもとで結論を出してほしいと思う。

賛成 調停された案なので賛成するしかないと思う。しかし、今回起きたこの事案についてはよくないことなので、再発防止策として市役所全体でサポートするなどの仕組みづくりが必要であると思う。

賛成 一般的に譲渡所得の特別控除に係る法律が知られていない中で、当該職員が相手方に対し説明する時期が遅くなってしまったこと、また、契約を

特別委員会とは、特定の案件について集中的に審査する必要がある場合に、議会の議決によって設置される委員会です。
※1段目は常任委員会、2段目以降は特別委員会についての記事です。

優先することで、市民に不利益を与えてしまうことの説明もせずに契約をしたことに対して市の過失は免れないと思う。これからは市民に不利益を与えることのないよう、再発防止に努めてほしい。

採決 賛成多数 原案どおり認めるべきものと決定

「第29号議案」
和解の件

討論

賛成 第28号議案の賛成討論と同様であるが、今回起きたこの事案についてはよくないことなので、再発防止策として市役所全体でサポートするなどの仕組みづくりが必要であると思う。

採決 賛成多数 原案どおり認めるべきものと決定

原子力発電所 特別委員会

敦賀市原子力発電所懇談会関係

質疑

問 各委員の発言のうち、主立った意見について伺う。

答 主なものは次のとおりである。

・福島事故後原子力をめぐる計画が大きく変わったこともあり、産業界も今後また変わらないか不安もあると思うが、今後事故があっても変わらず不転の決意で進める覚悟があるか。

・次世代革新炉に関して、廃炉を決定した原子炉の敷地内での建て替えとしているが敷地内とはどういう範囲か。

・原子力のメーカーも、人材が不足しており、原子力発電所でもベテランが退職していく中で、どのように体制を構築していくのか。

その他の関係

質疑

問 現在、もんじゅで働いている従業員数を伺う。

答 令和5年1月末現在で約1200名と聞いている。

新幹線対策 特別委員会

北陸新幹線の整備状況について

説明 各工事等の進捗について、順次、説明がなされ、駅舎の外装工事が完了し、足場が解体され、駅の外観の全景が現れたこと、駅舎コンコースの幕天井が張り終わったこと、大型クレーンの解体に伴い工事ヤードが敦賀市に引き渡されたこと、現時点で大きな工程に係る懸案事項はなく順調に進捗していることなどの報告があった。

駅前広場整備について

説明 駅前広場整備について、順次、説明がなされ、駅前広場工事については、クレーン解体に伴い、2月中頃から本格的に盛土工事に着手しており、今月中には、駅側の1・9メートル以下の盛土が完了する予定で、4月からキャンピの杭工事の着手を計画していること、杭工事の進捗に合わせて、残りの盛土工事、排水構造物、照明施

設、駐車場の盛土工事などを進めていくこと、福井県は、景観に配慮した河川護岸の整備を行っていることなどの報告があった。

質疑

問 県が整備する河川護岸の工事区間はどこまでになるのか、また、木ノ芽川のそばにまで降りることができるとの箇所はあるのか。

答 県道敦賀駅東線と木ノ芽川の交差点から下流に向かい駅前広場の端部までの区間を整備することになる。また、河川のそばまで降りることができるとの箇所は、散策路連絡橋付近及び下流側の駅前広場の端部付近の2か所に階段を設置する予定である。

問 駅西と駅東の連絡通路について、JRとの協議は進んでいるのか。

答 JRに対して様々な要望はしてきているが、開業時には西側と東側を往來することはできない。将来的に、ICカード乗車券や入場券等を利用した方法により改札内を行き来できるように、継続的に協議検討していきたい。

問 東側にも駐車場の空き状況がわかる看板は、設置するののか。

答 駐車場の満空表示は駅東側にも設置予定で、場所は県道敦賀駅東線の国道8号バイパスから木ノ芽川を渡る橋の手前付近及び東側駐車場入り口手前の2か所に設置する予定である。

● 廃棄物対策 特別委員会 ●

本市と美浜町との一般廃棄物の共同処理について

説明 令和4年4月から清掃センターでの受入れを開始し、1年が経過しようとしているが、これまで大きなトラブルもなく、円滑に進んでいる。

新清掃センター整備事業について

説明 事業者において設計を進めており、令和5年度は、旧櫛川最終処分場水処理施設の解体工事や、仮設工事、造成工事等が始まる予定である。

また、車両の動線は、安全性と効率性を高めるため、一般持込車とごみ収集車や管理棟立ち寄り車等の動線を分離した計画とし、一般持込車用レーン

は、カラーアスファルトで舗装し、視覚的にも分かりやすく配慮する。

サイン計画や看板、配置箇所等は、今後も調整して、より分かりやすい案内ができるよう協議を進める。

質疑

問 受付・退出時に、現状と同様に記入して精算する形に変わりはないのか。マイナンバーカード等による自動改札のような精算は考えていないのか。

答 記入式を考えているが、事業者からの提案で、事前登録により記入しなくてもよい形も考えている。また、出口では自動精算機を導入し、一般的な駐車場のような精算を想定している。

問 一般持込車やごみ収集車などの動線の詳細は。

答 一般持込車とごみ収集車等の通るルートを区分し、各々の計量機を通り、一般持込車は、カラー舗装に沿って受入ヤードへ行き、出口に向かう。一部、草のみや、剪定枝葉を持って来られる方等は、プラットホームに入り出口に向かう。ごみ収集車はプラットホームに向かい、メンテナンス車や資源回収車は、一般持込車とは別に受入

ヤード手前を通るルートを想定している。

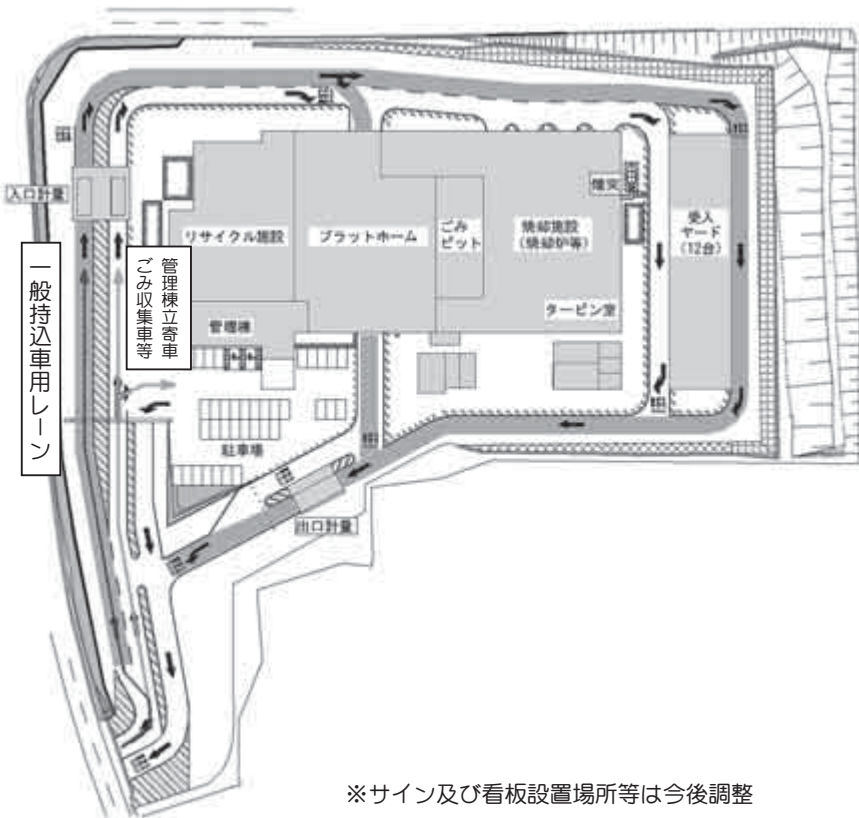
また、ごみ収集車、管理用の車が、一般持込車の通行を邪魔しないように、最大限注意を払いながら、安全に運行できるようにしていきたい。

新一般廃棄物最終処分場整備事業について

説明 土砂の掘削・運搬、法面保護等の造成工事や雨水排水設備工事等を進めており、6月頃から埋立処分棟、浸出水処理施設の建築工事に着手。

また、埋立処分棟の電気・機械工事は、埋立処分棟の進捗状況を見ながら着手する。令和6年7月頃までの完成に向けて、関係者との調整を進めている。

▼新清掃センター 全体配置図



※サイン及び看板設置場所等は今後調整

◎今川 博

- 1 国道、県道等の整備促進について
- 2 空き家対策等について

◎松宮 学

- 1 公共施設への磁気ループの設置について
- 2 補聴器助成制度について
- 3 マイナンバーカードについて
- 4 インボイス制度導入について

◎豊田 耕一

- 1 洵上市政の総括と今後について
 - (1) 北陸新幹線の敦賀開業
 - (2) 敦賀きらめき温泉リラ・ポート
 - (3) 人道の港敦賀ムゼウム
 - (4) 原子力政策

◎山本 貴美子

- 1 暮らし応援の施策について
 - (1) 上下水道の福祉減免制度
 - (2) 上下水道料金の免除
 - (3) 学校給食の充実と無償化
 - (4) 全市民への商品券配布
- 2 乗り合いタクシーについて

◎前川 和治

- 1 新幹線敦賀開業に向けたにぎわいの創出について

◎山本 武志

- 1 北陸新幹線敦賀開業に向けた進捗確認と機運醸成について
 - (1) ハード整備
 - (2) 「行動計画」の進捗状況
 - (3) 官民の体制と連携
 - (4) 市内の機運醸成
 - (5) 真の開業効果に向けて

◎今大地 晴美

- 1 認知症ほっとけんまち敦賀の現状と課題について
- 2 マイナンバーカードについて

◎中道 恭子

- 1 おくやみ手続きの支援について
 - (1) おくやみ手続き支援の現状と課題
 - (2) 生前の終活支援の取組
- 2 9価HPVワクチンとがん対策について
 - (1) 9価HPVワクチン接種の取組と周知
 - (2) 本市におけるがん対策の取組と課題
- 3 敦賀市の「過疎地域」持続的発展から見える課題解決について
 - (1) 住宅事情の現状からみる公営住宅の在り方とコミュニティ
 - (2) 地域コミュニティ事業の拡大による地域の活性化

◎和泉 明

- 1 障がい者支援（入所）施設について
- 2 笙の川整備計画について
- 3 エネルギー行政について

◎林 恵子

- 1 保育園について
 - (1) 途中入園
 - (2) 一時預かり
- 2 障がい児支援について
 - (1) 放課後デイサービスと児童発達支援
- 3 子どもの遊び場について
 - (1) こどもの国
 - (2) 野坂いこいの森
- 4 市立敦賀病院について
 - (1) 市民からの意見と対応
 - (2) 電子カルテ等新システム

◎福谷 正人

- 1 敦賀市の現状と課題について
 - (1) 新幹線開業へ向けた観光誘客施策
 - (2) 原子力政策
 - (3) 子育て支援政策
 - (4) 人口減少対策

◎田中和義

- 1 環境問題について
- 2 観光振興としての環境整備について

◎川端 耕一

- 1 窓口対応について
- 2 民生委員児童委員について

◎立石 武志

- 1 市役所窓口対応について

こちらから敦賀市議会
インターネット中継（録画）が
視聴できます。





今川 博
(市民クラブ)

国道、県道等の整備促進について

問 五幡新保停車場線について、福井県道路整備プログラムの実業化検討を待つのではなく、国道8号敦賀防犯道路事業並みに早々の事業化を福井県へ強く求める考えは。また、事業の長期化が想定される為、五幡、田尻地区からの軽自動車程度が通行可能となる復旧工事の要望について伺う。

答 重要要望で示している800m区間についてしっかりと要望し、県として部分的な補修を適宜行い、適切に管理していきたいと伺っている。

空き家対策等について

問 従前ホテル等に使用されていた赤崎、横浜地区の放置建物について、不法侵入者による火災事故等の発生が予測されるため、建物内の立入調査、所有者確認、撤去指示等市の対応を伺う。

答 原則論として所有者の責任と思われ、各所有者の管理責任である。



松宮 学
(日本共産党敦賀市会議員)

補聴器助成制度について

問 高齢化に伴い、耳が聞こえにくくなって仕事や社会生活に困る難聴者が増えている。高齢者向けの福祉や介護の計画では補聴器はどう位置付けられているのか伺う。

答 敦賀市高齢者健康福祉計画・敦賀市第8期介護保険事業計画には加齢性難聴者への対応の記載はない。

問 敦賀市の健康診断に難聴検査はあるのか伺う。

答 本市では聴力検査は実施していない。

問 補聴器の普及は、高齢になっても生活の質を落とさず、認知症予防やひいては健康寿命の延伸、医療費の抑制にもつながる為、補聴器購入に助成するよう求めるが見解を伺う。

答 加齢性難聴者の方の実態や補聴器をつけた際の効果の把握が難しいことから制度を実施する予定はない。



豊田耕一
(同志会)

渚上市政の総括と今後について

問 なぜ2期8年というタイミングで辞職を決意したのか。

答 子育て支援事業に議会の理解を得られず、市民の期待に添えられなかったのが大きな要因である。

問 議会の提言を加味した新たな子育て支援事業を期待したが、それを行わず辞職を決意したのはなぜか。

答 敦賀市から、国や県と一緒に事業に取り組んでいこうと提案してきたが、足元が崩れるとやりたいことができないと感じたからである。

問 高レベル放射性廃棄物の最終処分等バックエンド問題は、先送りすることができない重要な課題だと捉えているが、市長はどう考えているのか。

答 国が責任を持って解決しなければならぬ課題で、国として覚悟を持って取組を強力に進めていただきたいと考えている。



山本貴美子
(日本共産党敦賀市会議員)

暮らし応援の施策について

問 物価高騰により市民の暮らしは大変。美浜町のように500円綴りの1万円分の商品券を赤ちゃんからお年寄りまで全市民に配布してはどうか。

答 本市としては、事業効果や予算規模の観点から予定はない。

乗り合いタクシーについて

問 車を手放すとお店や病院に行けなくなるという不安の声を聞き取る。坂井市では、路線バスやコミュニティバスと併用して、予約制で行きたい時間に行きたいところに行けるオンデマンド型乗り合いタクシーの運行を始めた。敦賀でも、コミュニティバスと併用して全市内でオンデマンド型乗り合いタクシーを運行してはどうか。

答 新幹線敦賀開業の影響を見極めながら必要に応じコミュニティバスの運行再編について検討するとともに、運行形態についても研究してまいりたい。



前川和治
(無所属)

新幹線敦賀開業に向けたにぎわいの創出について

問

新幹線から在来線に乗換えする方の試算人数は。

答

1日当たり約2・7万人、年間約980万人。

問

新幹線開業後の敦賀駅の乗降客数の試算人数は。

答

1日当たり約9000人、年間約330万人。(コロナ前の数値をベースにした試算)

問

敦賀駅の乗降客数は現時点からどれだけ増える試算なのか。

答

2017年の約262万人から、開業年である2024年には乗降客数を330万人と試算し、約68万人の増加を目標としている。



山本武志
(市民クラブ)

北陸新幹線敦賀開業に向けた進捗確認と機運醸成について

問

北陸新幹線敦賀開業に向けた敦賀市行動計画について、現時点においてPDCAを回す中での開業に向けた課題認識を伺う。

答

開業をきっかけに市民総参加でまちのにぎわいを創出していくようなさらなる人材の育成や環境整備を目指した取組を増やしていく必要があると認識している。

問

新幹線は目的ではなく手段との視点が重要であり、市民全体の機運を高める観点において、新幹線のあるまち敦賀がどうなっていくかとの将来に向けたものを、より積極的に発信していくことをお願いするが市の考えを伺う。

答

開業効果が及ぶ範囲は観光分野だけでなく、地域の住みやすさや利便性向上といった市民生活の分野にも広がっていきたいと考えており、想定される変化等については、市民の皆様にも分かりやすい情報を発信していきたい。



今大地晴美
(無所属)

認知症ほっとけんまち敦賀の現状と課題について

問

市立敦賀病院で認知症の治療を受けられるようにできないのか。

答

当院は地域の機能分化の中で、専門医療機関への紹介という役割を担っている。認知症外来の開設には、医師の確保等が難しいのが現状である。

マイナンバーカードについて

問

マイナンバーカードを申請しない場合、今後その方たちは、どうなるのかを聞く。

答

マイナンバーカードはあくまでも本人の申請により交付されるものであり、所持が強制されることはない。しかしマイナンバーカードは、デジタル社会の基盤と位置付けられるためカードを持たない方は、カードを利用したデジタル化によるメリットを享受できないということが、可能性としてはある。

★★議会だよりアンケートにご協力お願いします★★

今後の紙面構成の参考にさせていただきますので、以下のQRコードよりご協力をお願いいたします。



みなさんのご意見をお聞かせください。

中道恭子
(公明党)

おくやみ手続きの支援について

問 市民に寄り添ったおくやみ手続き支援が必要と考えるが、手続きの見える化はされているのか伺う。

答 現在は代表的な手続きを箇条書きにした一覧表をお渡ししているが、今後、より分かりやすいチェックリストを作成し、手続き漏れがないかを容易に確認できるものになりたい。

9価HPVワクチンとがん対策について

問 HPVワクチン接種は、若い女性のがん対策として大切な取組だが、接種対象者で未接種の方への情報提供と周知啓発の仕方について伺う。

答 今年度の接種対象者で未完了の方に対し、個別通知を送付し、周知をする。さらに、HPVワクチン接種に関する理解を促進し、被接種者が正しい知識を持ってワクチンを選択し接種していただけるよう、ホームページや行政チャンネル等で啓発に努める。

和泉 明
(市政会)

障がい者支援（入所）施設について

問 重度障がい者の入所施設の新設について福井県から入所意向調査のアンケートの実施を指示され、敦賀市は対象者に調査されたが、その結果とそれを報告した後の福井県の対応は。

答 一定数の入所希望のニーズのあることが確認され、福井県からは国の方針である施設入所は削減するという原則ではあるが、どうしても入所できないと困難な方が多ければ入所施設の新設も不可能ではないとの見解を得た。

問 障がい者入所施設新設に向けた今後のスケジュールを問う。

答 本市の入所定員数を増加させるには県の計画の中で嶺南圏域の定員数を増加させなければならず、そのためには令和6年度からの第7期敦賀市障がい福祉計画に定める施設入所に係る給付見込み数を増加させる必要がある。そのうえで追加調査後、県の次期計画との整合性を図るよう精一杯努力していく。

林 恵子
(市政会)

保育園について

問 途中入園の場合、希望の園の定員に空きがあれば、入園の調整基準の高い方が辞退したら、後から希望した入園基準が低い方が入園できるのかを問う。

答 途中入園を希望していた方が特定の入園の御案内ができる園に入園しない場合には、その次に入園を希望していた方の入園を調整し、受入れ可能施設への入園の御案内をさせていただいている。

市立敦賀病院について

問 トイレとWi-Fiの改善について問う。

答 検査室横のトイレについては洋式化を、小児科外来前のトイレについては、隣接する授乳室の利便性向上とキッズトイレの設置など、一体的な整備を検討していく。全病棟でWi-Fiを使用可能とするため、複数の業者から聞き取りを行い、検討を進めている。

福谷正人
(市政会)

敦賀市の現状と課題について

問 金ヶ崎緑地について、タイムスケジュールを含む整備計画、利活用計画について、その方針を伺う。

答 さらにぎわい創出のため、オーベルジュの整備のみにとどまらず、カフェ、マルシェ、温浴など複合的な施設整備を含めて検討を行っているところである。2025年のグラントオープンを目指し着実に整備を進めていきたい。

問 今後の子育て支援策については、誰がどういうところで負担を感じているかということをしつかりと把握していく必要がある。これから先は政策の方向性を見極めていくべきだが、市はどう現状を把握しているか伺う。

答 どこに負担を感じていて、どういった支援をすると子育て世帯の負担の軽減となるかはもちろん、どうしたら少子化に歯止めがかかるかという視点も持ちながら今後の支援策を検討していく必要があると考えている。



田中和義
(市政会)

環境問題について

問 アークード街のペットのふんの放置問題であるが、新幹線開業に向けて、おもてなしどころではない大変大きな問題だと考えている。宇和島市などは条例制定はもろんだが、それとともに罰則も設けている。他市で実例があるのであれば、敦賀市も新幹線開業に間に合うように、ペットのふんの放置に対して条例、罰則を制定することを提案するが、所見を伺う。

答

ふん害の防止に関する条例の制定については、取組の効果や県内他市町の状況を踏まえ、その必要性を調査研究をしてまいりたいと考えている。



川端耕一
(市政会)

窓口対応について

問 受付票の見方が分からない方がおられるが、記載内容の改善をできないか伺う。

答

受付票の記載内容については、できるだけ簡潔、明瞭にし、窓口等が認識しやすい内容となるよう改善に努めてまいりたい。

民生委員児童委員について

問 市では民生委員児童委員にどのような支援を行っているのか伺う。

答

民生委員児童委員への支援の一助として、民生委員児童委員支援員制度を設け、活動で特に負担となっている訪問業務を主に担っている。活動での困り事について相談を受けた際には、関連する担当課や関係機関と連携を取り、情報収集等を行い、相談内容によっては、担当する部署や関係機関の職員が民生委員と同行で訪問したり、個別で訪問し、対応させていただいている。



立石武志
(同志会)

市役所窓口対応について

問 各部署、各課での毎日の仕事の手順や各案件に対する対処、改革、改善方法について取り組み方を尋ねる。

答

各課で業務マニュアル等を作成し、正確かつ公平で効率的な業務遂行に努めている。マニュアル外の対応が発生した際は各課で対処し、必要があれば他部署との協議を行い、マニュアルを随時変更するなど、可能な限り市民に寄り添った対応を心がけている。

問

国民健康保険高額療養費支給の申請について、わざわざ市役所へ出向き、領収書確認等をする必要がある。手間がかかるため、業務を簡素化する必要があると考えるがいかがか。

答

県内においても簡素化すべきではないかという意見もあり、検討中である。当制度は全国的なもので、事務の標準化も併せて目指しており、県内の協議や動向を踏まえて、簡素化のメリット、デメリットを検討し、被保険者の利便性の向上を目指していきたい。

議会だよりはスマホでもご覧いただけます

自治体広報紙を配信する無料アプリ「マチイロ」から議会だよりを閲覧できます。

閲覧の流れ

マチイロをダウンロードし、住んでいる地域として「敦賀市」を登録すると、議会だより発行のお知らせがスマートフォンまたはタブレット端末に届き、アプリで読むことができます。

利用上の注意

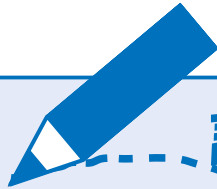
- ・マチイロは、株式会社ジチタイワークスが作成したものです。
- ・アプリ閲覧中表示される広告の内容については、市は一切責任を負いません。
- ・アプリのダウンロードや閲覧による通信料は利用者負担となります。



マチイロ

マチを好きになるアプリ





議会日誌

令和4年12月21日以降の主な議会活動の紹介です。

1月

- 13日(金) 議会運営委員会
- 27日(金) 広報広聴委員会
- 30日(月) 議会運営委員会

2月

- 9日(木) 議員説明会
- 15日(水) 各派代表者会議、議会運営委員会
- 21日(火) 全員協議会
- 22日(水) 全員協議会、本会議(開会)
- 24日(金) 予算決算常任委員会全体会・分科会(補正予算審査)、文教厚生常任委員会
- 28日(火) 予算決算常任委員会全体会(補正予算採決、当初予算審査)

3月

- 1日(水) 予算決算常任委員会分科会(当初予算審査)
- 8日(水) 議会運営委員会、本会議(補正予算等採決、一般質問)
- 9日(木) 本会議(一般質問)
- 10日(金) 本会議(一般質問)
- 13日(月) 総務民生・産経建設・文教厚生常任委員会
- 14日(火) 原子力発電所特別委員会、新幹線対策特別委員会
- 15日(水) 廃棄物対策特別委員会
- 16日(木) 予算決算常任委員会全体会(当初予算採決等)、広報広聴委員会
- 17日(金) 議員説明会
- 22日(水) 議会運営委員会、全員協議会、本会議(閉会)、議会運営委員会(閉会后)

4月

- 11日(火) 広報広聴委員会
- 23日(日) 敦賀市長・敦賀市議会議員選挙



敦賀市議会ホームページにアクセス!

以下のような情報を公開しています

- ・過去(平成31年から)の本会議の映像
- ・議員について
- ・議会について
- ・議会報告会について
- ・議会だより

https://www.city.tsuruga.lg.jp/about_city/parliament/index.html

敦賀市議会 検索

電話…22-8157
Eメール…gikai@on21.ne.jp

住所…敦賀市中央町2丁目1番1号
発行…敦賀市議会

い。たら、左記までご連絡ください。ご意見やご質問がありましたら、

た。ご意見やご質問がありましたら、左記までご連絡ください。ご意見やご質問がありましたら、

編集後記



6月定例会の日程(予定)

6 June 2023						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
5/28	29	30	31	1	2	3
				8	9	10
				15		17
18	19	20	21	22		24
25	26	27	28	29	7/1	

6月定例会については日程が確定していないため、掲載していません。ご了承ください。確定次第、ホームページ等でお知らせいたします。

